
やっぱり私の好きな人

ふいゆ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

やっぱり私の好きな人

【Nコード】

N2045C

【作者名】

ふいゆ

【あらすじ】

この気持ち・・・やっぱり本物みたい・・・『私の好きな人』の続編です。そちらを先に読んでいただくと、わかりやすいと思います。

席替えした。

私の隣は、あいつじゃない。

あいつは、私の目に入らない場所にいる。

別に頼み込んだわけじゃない。

時の運によるものだ。

今の席になって、正直前より楽しい。

隣の人は気さくな奴で、ほぼ毎日話している。

けど、何か足りない。

足りない。

前より、今の席の方が楽しいのに、

前の席は、私にとって辛い現場だったのに・・・

ああ、そうか。

やっぱり、あいつが足りないんだ。

そう気づいたのは、いつだかの授業だった。

たしか・・・家庭科。

私の班は、みたらしだんごを作ることになって・・・。

その班には、あいつがいた。

だって、出席番号が似たような数字なんだもん。

その班での調理実習中、あいつは私のことを

なんども、

なんども、

「ねえ、夏帆。」

名前で呼んでくれた。

もう、

バカ。

なんで、

なんで名前で呼ぶのさ。

私も

バカだからさ、

期待しちゃうじゃん。

もしかして、

私のこと・・・好きなのかなって。

でも、冷静になって考えてみたら、

そんな事、

ありえないんだよね。

だって、

他の女の子と、

いっぱい話してるんだもん。

前は、森永さんとばっか話してたけどさ

今は、

私の友達の祥沙ちゃんと話してる。

なんかさ

私の気のせいかもしれないんだけど、

あいつさ

女の子としか話してくない？

・・・なんで？

そんなに女の子と話してると

私が、泣きたくなる。

私も話したい

声をかけてもらいたい。

他の女の子と話してる姿を見たくない。

ちなみにね、

これも関係ないかも知れないんだけどね

あいつ、私のほかにも名前でも呼んでる女の子がいるんだ。

でもね、

その女の子たちは、あいつと同じ小学校だったの。

私だけ、

私だけ違う小学校出身なの。

これって、

私は特別ってことなのかな？

それって、

ちょっと期待してもいい、てことなのかな？

・・・期待させてください。

ちょっと、期待してもいいですか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2045c/>

やっぱり私の好きな人

2010年10月18日00時05分発行